



# 四 気 折 々

四気=川越中学校訓 「 やる気 ほん気 こん気 げん気 」

川越町立川越中学校  
学校だより 第45号  
令和6年3月4日(月)  
地域の多くの方々との  
「出会い学習」を通じて

令和5年度の振り返りとして・・・川越中学の様々な講演会等(講義)は「出会い学習」です。そして、「非認知能力を高めること」・「関わることを通して人権が大切にされる仲間づくり」を目指す本校の教育ビジョンの実現に向けての大切な取り組みです。

「非認知能力」とは、意欲、自制心、誠実さ、やり抜くあきらめない力、思いやり、優しさ、協調性などの人間の内面的なもので、数値等で図るものではありません。講師の方に出会い「生き方に触れてみる」。周囲の仲間のこと、自分のことをしっかりと考えるきっかけとする。それは自分事として考えることにつながります。それが、自分の心の成長(豊かな心の育成)にもつながります。

今年度の最後は、卒業式後になってしまいますが、三重北医療センター いなべ総合病院の「川村 真奈美 先生」を講師としてお招きし、『いのちの大切さを考える講演会③』 「性教育講座」～性教育を学ぶ。つまりは人権教育(仮題)～

## 『関わることを通して、人権が大切にされる「仲間づくり」』を柱として一人一人の子どもたちを大切にしたい5つの取り組みをすすめ

わかる・できた  
と思える授業

生徒に寄り添う  
生徒理解の充実

認め合う・支え合う  
環境づくり

子どもたちが主体  
となる自治活動



心とからだの健康

### 『認め合う・支え合う環境づくり』 / 『心とからだの健康』 ・・・具現化した「ねらい」の項目の中から。

- ◆いじめ差別を許さない心の育成 ◆自尊感情と自己肯定感の高揚 ◆道徳教育とキャリア教育の推進
- ◆部活動や校外活動を通じたからだづくりと心づくり ◆心とからだに関わる教育相談
- ◆地域とともにある食育教育推進 ◆いのちの大切さを考える講演会 ◆読書活動の推進(図書館の利用)


川越中学校では学校づくりビジョンの実現にむけて大切な、『いのちの大切さを考える講演会』、『キャリア教育講演会』、『人権学習講演会』等の実施を振り返ります。


#### 【いのちの大切さを考える講演会として】

1学期	6月8日(木) 6限目	講師: 安田 厚子 さん	全校生徒対象にて
演題「一度きりの人生を大切に」 三重県交通遺児を励ます会 会長 『命の重みとハンドルを握る重みは同じ』、『命の尊さと無事故の大切さ』『交通事故被害者遺族の子どもたちは、小さなからだでその痛みを一身に受け止めます』。交通事故の数を減らしていくこと。自分の大切な命について考えることは、自分を支えてくれる大切な人たちの命についても考えることにつながる……。			
2学期	12月13日(水) 1・2限目	講師: 山口 颯一 さん	全校生徒対象にて
演題「多様な性のあり方 ～山口 颯一さんに深く学ぶ」 一般社団法人 ELLY 代表理事 昨年度に続く講演会。見た目では判断できない。それは、わかっているもやっばり見た目で判断してしまうことが多くありました。でもよく考えてみると、性別ってそんなに重要じゃないなって思いました。その人は、その人だから。今の社会で大切なことは、自分が少しみんなと違うと感じる人がいたときに、その人がその違いを感じていることを、みんなに安心して伝えることができることが大切です。みんなが好みも、性格も考えることも違って当たり前だし、だから面白いし楽しいんだと思います。自分の普通を押し付けず、自分の想いを素直に話せる。そんな社会がよいと思います。(生徒感想文から一部抜粋)			


3学期	3月18日(月)2・3限目	講師:川村 真奈美 先生	1・2年生対象にて
演題 「 性教育講座 」 ～ 性教育を学ぶ・・・。つまりは人権教育 ～ (仮題)			
三重北医療センター いなべ総合病院 産婦人科医師			
講演会内容の詳細は、後日連絡をします。保護者の皆さまは任意参加といたします。お時間があれば、ぜひご参加ください。よろしく願いいたします。			

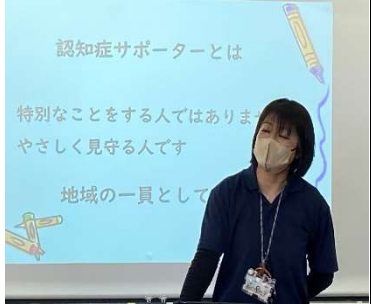
### 【 交通安全教室(講義)として 】

1学期	5月22日(月)6限目	講師:川越自動車学校松尾校長	1年生対象にて
講義内容「川越中学校 1年生交通安全教室」川越自動車学校との連携事業			
6限目に、1年生は交通安全教室を行いました。講師は、川越自動車学校の松尾校長先生に來校していただきました。生徒達は真剣な表情で講演を聞いていました。自分の大切な命を守るヘルメットの着用。加害者にも被害者にもならない安心・安全な登下校と自転車運転。交通ルールとマナーを守ることが1番。			

1学期	7月13日(木)2・3限目	講師:四日市北警察 松下さん	全校生徒対象にて
講義内容「夏休みに向けての『交通安全教室』」四日市北警察署 交通課総務規正係 担当			
自分やったら、どうするのか、どうしたら自転車事故を起こさないか」を自分事として考えてほしい。これは、今回の講話の最後に松下さんに伝えていただいた内容です。			
【夏休み前の交通安全教室を実施する目的】			
<ul style="list-style-type: none"> <li>■交通ルールについて再確認し、登下校時や夏休み中の生活の中で、交通安全に留意して生活しようとする態度を育てること。</li> <li>■自転車の正しい乗り方や歩道、横断歩道の正しい通行の仕方について知り、安心・安全に気をつけて自転車運転ができる態度を育てること。</li> <li>■自転車運転の加害者にも被害者にもならないために、自分事として話を聴ける態度を育てること。</li> </ul>			
			

### 【 人権学習として 】


3学期	1月19日(金)6限目	講師:田中 麻莉絵 さん	1年生対象にて
講演会内容「 田中麻莉絵さん『ヘルプマークを知っていますか?』～ 命と時間のお話 ～			
元三重県ヘルプマークアンバサダー			
1年生では人権学習として取り組んでいる「障がい者理解について」の一環として、人権学習講演会を実施しました。講師は、田中麻莉絵さん。講演会のテーマは、『ヘルプマークを知っていますか?～命と時間のお話』です。川越中学校では大切にしている取り組みとして「いのちの大切さを考える講演会」を継続しています。今回の田中麻莉絵さんの講演会は、「1年生人権学習講演会」として実施しましたが、つながってくる大切な根幹は「命の大切さ」「今を大切に生きる」です。講演会では、「ヘルプマークの存在を具体的に知ること、自分ができること」と合せて、「田中麻莉絵さんの生き方に触れ、命の大切さについて考え、今を大切に生きること」について深く考えることができました。			
			

3学期	2月22日(木)3～6限目	講師:坂口 佳代子さん	2年生対象にて
講義内容『 認知症サポーター養成講座 』川越町社会福祉協議会地域福祉課地域包括グループ			
今、私たちにできることは・・・【2年生総合の時間に地域連携事業として、『認知症サポーター養成講座』を実施しました】川越町社会福祉協議会(地域包括支援センター)より、昨年度に引き続きいて坂口グループリーダーに講師として、4クラス4時間分の講義をしていただきました。子どもたちとの言葉のキャッチボールの主語がどんどん自分のおじいちゃんやおばあちゃんに変化してきた授業。そこには、子どもたちの優しさがいっぱい見える授業でした。その優しさを引き出してくれた講師の坂口さん、本当にありがとうございました。認知症高齢者等にやさしい地域づくりのため、認知症に対する正しい知識を理解し、認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター養成講座」として開催しました。この取り組みは今後も2年生の学年の重要な取り組みとして継続して実施していきたい内容の1つです。			
			

## 【 キャリア教育として 】

2学期	9月26日(火) 2・3限目	講師：種村 明美 さん	2年生対象にて
<b>演題 「 キャリア教育講座 」 (有) アクシス美容室 idol ALL S t a r</b> 2年生の10月11日(水)～10月12日(木)に実施される、「職場体験学習」を控えて、子どもたちに「働くとは・・・」、「働くことで大切な考え方について」、「お客様相手のお仕事で大切なこと」、「職場体験学習に向けて・・・」等について、子どもたちへの意識付けと今後への生き方につながる内容にて話をさせていただきました。			
2学期	11月22日(金) 5～6限目	講師：川越高校国際文理科3年生生徒	2年生対象にて
<b>内容『 令和5年度 川越高校国際文理科「スタディツアー報告会」』</b> 川越高校国際文理科では、実践的な英語活用能力の向上とグローバル社会で活躍する生徒を育成する教育活動の一環として、2年生でシンガポールにおける海外スタディツアーを実施しています。4年ぶりに開催された報告会には、コロナ禍前と同様に、川越中学校2年生生徒をご招待いただきました。 高校生みなさんの日々の授業や体験で着実に培ってきた英語力を活かしたコミュニケーション力、表現力、プレゼン力などがいかに発揮され、聴き手を引き付ける「伝える力」が、視覚に、そして中学生の心にしっかりと響きました！オールEnglishの報告でも、中学生でもわかりやすく、ジェスチャーで、映像や写真、イラストをしっかりと活用して視覚的にわかりやすく、聴き取りやすくわかりやすい丁寧な英語での表現。表情ひとつにも表現方法として考えてくれているのがとてもよくわかります。プレゼンも高校だけ、司会進行のナビゲーターも高校生。高校生の英語力だけではなく、表現力・行動力、そして、探求力・・・いっぱいの素敵な姿を見せていただきました。何より中学生の子どもたち全員が、川越高校国際文理科のみなさんの学習の成果を目の前で見させていただいたこと、全力でプレゼンに取り組む姿やあたたかい雰囲気を創っていただいた行動力と企画力に強く心を動かされたと思います。そして優しく心に響くプレゼンが、今まで以上に英語に興味を持つきっかけを作っていただきました。本当にありがとうございました。			
3学期	2月22日(金) 6限目	講師：松永 訓明 さん	3年生対象にて
<b>講演会内容『キャリア教育講演会』～三味線ロックユニットKUNI-KENの松永 訓明さん</b> <b>講演会テーマ『 誰にも負けない好きをみつけよう！』～ どれだけ、熱くなれますか？ ～</b> 高校受験を目前に控えた子どもたちにメッセージを伝えてくれました。『熱くすごしてほしい！熱くなったことは、年が経っても覚えているものになる』。 ☆ 夢は形を変えて叶っていくもの。 ☆ 自分で決断をする。(自分で決断をし、失敗することがあっても必ず受け入れられる。) ☆ 過去を否定しない。(これから失敗を繰り返し、チャレンジしていくことが必要。過去は夢を叶えていくための寄り道なんだ。) ☆ いつだって、今が最高。(とにかく、今を楽しんでほしい。) 将来、たくさんの人との出会いを重ねていくと、あのときが愛おしいと思える日が必ず来るといいます。という言葉で締めさせていただきました。子どもたちの心に響くお話を聴かせていただき感謝いたします。最後には、川越中学校音楽科担当の間野先生と、松永さんのコラボでの津軽三味線ミニコンサートを開いていただきました。			

## 【 読書活動推進として 】

2学期	12月8日(金) 6限目	講師：増田 喜昭 さん	全校生徒対象にて
<b>講演会内容「読書活動推進講演会」四日市市松本にある「子どもの本専門店 メリーゴーランド」店主</b> <b>演題 『 読むことは創ること 』 ～ 今すぐにでも本を手にしたくなる話 ～</b> 新たな本との出会い。初めての増田さんとの出会い。そして、増田さんのお話から、川越中学校の子どもたちと先生方みんなが「本の世界に入り込む」、「自分が好きな本をもう一度読んでみたくなる」、「本の物語に自分がいる」そんな時間を共有し、今すぐにでも本を手にしたくなる話を聴かせていただきました。子どもたちは、初めて出会う増田さんと、そして、はじめて出会う本との出会いをいっぱい体験することができました。子どもたちが、時間が流れるとともにどんどん話の中に前のめりになっていく雰囲気がよくわかりま			

した。12月とは思えないポカポカ陽気の中子どもたちは心とからだのチカラを抜いて、あたたかい雰囲気の中、メリーゴーランド店主 増田喜昭さんの世界に、本の世界に連れて行ってもらう貴重な時間となりました。

## 【 法教育として 】

2学期	12月8日(金) 6限目	講師：三重弁護士会先生	3年生生徒対象にて
<p>講義内容『法教育』三重弁護士会 加藤 拓也 弁護士を中心に7名の弁護士先生講師をしていただきました。          講義テーマ『模擬裁判を学ぶ』～中立的なものの考え方や話し合いの大切さを学ぶこと～</p> <p>子どもたちに「法的なものの考え方」や、道徳授業としての主として「集団や社会とのかかわりに関すること」の内容としての「遵法精神、公聴心」「公正、公平」についての考え方を学ぶことをねらいとしています。『話し合いで物事を解決してほしい』『両方の立場の話を聴いてほしい』と弁護士のみなさんは子どもたちに伝えてくれました。中でも、『正解はなく多様な意見がありうること、人の話を聴き、自分の意見を述べて1つの結論を出すことが大切』であるという言葉が印象的でした。</p> <p>川越町と三重弁護士会は5年前に三重県内で初めて「法教育推進に関する協定」を結びました。自治体と弁護士会が協定を結んでの取り組みは全国で初めてと聞いています。三重弁護士会と川越町は、『中立的なものの考え方や話し合いの大切さを学ぶこと』を大切にしています。今回の授業のように、「刑事事件の模擬裁判」体験を行いました。教室を「法廷」として見立て、子どもたちや担任の先生を裁判長の立場で、裁判官の立場で、検察官の立場で、弁護人の立場で、そして被告人の立場になって模擬裁判を楽しく学びました。学習班になって、「有罪」か「無罪」の結論と、主な理由を発表しながら、みんなが思考をフルに活用し意見交流しながら考えをまとめていきました。無罪・有罪に対して意見を戦わせながらも、相手の発言にしっかりと耳を傾けながらあたたかい雰囲気の中、授業がすすみました。「大切なのは、自分の意見をしっかりと持つこと。その意見を伝えること。そして多くの意見に耳を傾けること、話を聴くこと」と教えていただきました。</p>			



## 【 食育教育として 】

【川越中の食育計画(食育にかかわる栄養教諭・養護教諭・家庭科と外部指導者からの出前授業)】

		1年生	2年生	3年生
一学期	時期	5～7月	6月	7月
	内容	「成長期の運動と食事」について オンライン実施	みんなで実践!! 川越いきいき健康習慣 川越の健康ごはん習慣	「見直そう!水分補給」について オンライン実施
	授業形態	家庭科・保健体育科	家庭科・保健体育科	家庭科・保健体育科
	指導者	明治食育セミナー出前授業	川越町健康推進課との連携 (食生活と健康増進計画)	明治食育セミナー出前授業
二学期	時期	11～12月	7月(1学期に実施)	10月
	内容	「災害に備えた住まい(非常食を美味しく調理しよう)」 (三重県学校給食会共催)	「清涼飲料水の糖度調査」 (三重県学校給食会共催)	「おやつの効果」 (三重県学校給食会共催)
	授業形態	家庭科の授業内	家庭科の授業内	1～4限に各クラス1時間調理実習をして、6限目に講演+試食)
	指導者	栄養教諭・家庭科 (T・Tにて)	栄養教諭・家庭科・養護助教諭 (T・Tにて)	栄養教諭・家庭科 (T・Tにて)
三学期	時期	2～3月	【 地域とともに進める「食育」について 】	
	内容	アレルギー(生活の中のアレルギー・食物アレルギー・アレルギー症状)について ※学習班での調べ学習	2年生 食育講座「川越町健康増進計画」「川越町食育推進計画」より授業を進めます。川越町健康推進課 管理栄養士 竹盛さん、保健師 佐藤さん。ありがとうございました!	
	授業形態	家庭科の授業内	川越中学校と地域関係機関との連携。地域教育力を活用した授業実践。昨年度に続き、1学期の7月12日(水)に2年生にて『食育講座』を開催しました。	
	指導者	栄養教諭・養護教諭・家庭科 (T・Tについて)	川越中学校と地域関係機関との連携。地域教育力を活用した授業実践。昨年度に続き、1学期の7月12日(水)に2年生にて『食育講座』を開催しました。	



「学校教育ビジョン」を実現するために、来年度も同様の講演会等を目的を持って実施します!